



# 営農ウィークリーNEWS

9月6日

乙訓地域にて開催

## アメリカ合衆国料理学校の学生が「京たけのこ」を研修



9月6日、JA京都中央管内の乙訓地域で栽培される「京たけのこ」の栽培ほ場を海外の料理学校に通う学生が見学されました。

この研修は、アメリカ合衆国に本部を置く料理専門大学の「THE CULINARY INSTITUTE OF AMERICA」が主催したもので、日本の食文化を学ぶカリキュラムの一環で、京都の野菜がどのように、栽培されているのか、その苦勞や栽培技術の工夫などを学ぶことを目的として行われました。

「京たけのこ」のほ場では、全農京都農畜産部園芸課の田中淳平課長が、「欧米の野菜は、大規模で生産性を重視した栽培が盛んであるが、伝統的な栽培方法にこだわった京野菜の魅力を発信したい。」と話されました。

経済部営農販売課の齊藤篤TAC担当からは京都乙訓地域独特の栽培方法が紹介されました。

当日は、学生、関係者ら総勢21人が参加されました。



### —TAC information—



西南部経済センター

### 遊休地活用!!!

秋冬野菜に向けた準備をしました!!!



西南部経済センターの店舗前にある「ミニ菜園」で、秋冬野菜の栽培に向けた準備を行いました！

準備は、JA 共済連京都の研修生・西川さんにも手伝っていただきました！